



# ～益子～ 濱田友緒 作陶展

会期：2018年7月18日(水) ～ 24日(火) ※催し最終日は午後4時終了

会場：阪急うめだ本店 7階 美術画廊



「私の仕事は、京都で道を見つけ、英国で始まり、沖縄で学び、益子で育った」濱田窯を創始した濱田庄司の言葉である。益子の特色をベースに京都、英国、沖縄、さらに唐津などもごく自然に取り入れた陶芸スタイルを庄司が確立し、その後の益子焼の代表的なスタイルとなった。濱田窯ではその後、2代目の晋作が堅実な表現で濱田スタイルを洗練させた。

これを受けた3代目の私は、益子の伝統釉と濱田スタイルの技法を生かしつつ、大学で学んだ彫刻の造形感覚を取り入れた新しい表現で制作している。そして、作る喜び、使う喜びを大切に考えている。

濱田友緒

柿釉青打掛赤絵大皿  
径 56 x 高 12 cm

Hankyu